

小学校からのキャリア教育を考える

—夢や目標をもてない子どもたちの原因と対策—

●開催日時・場所●

【日 時】：2021年1月11日(月) 14時00分～17時00分 (受付開始13時30分)

【実施形態】：Zoomによるオンライン開催

●プログラム●

【第Ⅰ部】3人の講師の方から以下のテーマで基調講演をいただきます。

【第Ⅱ部】質疑・応答

【第Ⅲ部】分科会 各ブレイクアウトルームにて各講師との意見交換

【第Ⅳ部】パネルディスカッション「子どもたちが夢や目標をもつために」

●講師紹介●

独立行政法人労働政策研究・研修機構主任研究員 下村 英雄 様

基調講演：「経験資本・格差・キャリア教育」

筑波大学大学院博士課程心理学研究科修了。博士（心理学）。キャリア心理学、キャリア教育、キャリア政策専攻。主編著に『社会正義のキャリア支援』（図書文化社）、『成人キャリア発達とキャリアガイダンス』（労働政策研究・研修機構、平成26年度労働関係図書優秀賞受賞）、『キャリア・コンストラクションワークブック』（金子書房）、『キャリア教育の心理学』（東海教育研究所）他。日本キャリア教育学会会長。



常葉大学教職大学院准教授 秋山 勝美 様

基調講演：「これからの時代における小学校のキャリア教育を考える」

昭和57年早稲田大学教育学部卒。静岡県で教職の道を歩む。平成14年より研修交流で沼津市立原東小学校に勤務。小学校におけるキャリア教育の立ち上げと実践に携わる。その後、国立教育政策研究所や文部科学省のキャリア教育に関するいくつかの調査研究協力者会議委員を務める。平成24年からの3年間、富士宮市立富士根北中学校長として小中連携によるキャリア教育を実践。



認定NPO法人カタリバ代表理事 今村 久美 様

基調講演：「意欲に伴走するキャリア教育」

1979年生まれ。2001年にNPOカタリバを設立し、高校生のためのキャリア学習プログラム「カタリ場」を開始。社会の変化に応じてさまざまな教育活動に取り組む。ハタチ基金代表理事。地域・教育魅力化プラットフォーム理事。中央教育審議会委員。東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会文化・教育委員会委員。教育再生実行会議初中等教育ワーキング・グループ委員。



●企画者の言葉●

近年、調査によって子どもたちの「自己肯定感」が低下していることや、子どもたちが「将来に夢や希望がない」と感じていることが明らかになってきています。また、家庭の社会経済的背景により、個人の力では対処しきれないキャリア選択の課題に直面している子どもたちが存在しています。本シンポジウムでは、小学校からのキャリア教育をどのように展開していくか、そして社会経済的格差から生じる課題に直面する子どもたちが社会の一員として活躍できるようにするために、教師や学校は何ができるかについて現場での実践等から考えるプログラムとなっております。

まずは、知ることから一緒に始めてみませんか？ご参加お待ちしております。

(企画代表 早稲田大学教職大学院修士2年 植村優里香・田代かれん)



●申し込み先●

URL: <https://forms.gle/omR7KSWfCuwbJ6Bz7>

上記のURLもしくは、QRコードより、お名前とご所属、ご職業、当日参加を希望する分科会を記載のうえ、お申し込みください

★入場無料 定員80名 (先着順) ※要事前申し込み

●問い合わせ先●

Mail: waseda.ted.career@gmail.com

HP: <https://wasedated.wixsite.com/mysite-1>

